

かめおか



市議会だより



亀岡市観光マスコットキャラクター
2021年(令和3年)7月31日



亀岡市議会は、シトラスリボンプロジェクトに賛同しています。

補正予算が可決

市民生活 向上へ

コロナ 対応!!

子育て・教育を応援

亀岡独自 「新生児10万円」支給

子育て世帯に生活支援金支給 車いす児童に階段昇降機導入

ワクチン接種の拡充へ

公共施設へさらなる感染防止策

道路・街路灯の新設整備

手続き時のハンコは不要に

さらに進化する議会へ

広聴活動再開しました

全議員が質問に立つ

LGBTQ+政策研究会 始動

令和三年 六月議会



フェイスブック

<https://www.facebook.com/kameoka.gikai>



広聴活動のページ



6月26日に、アル・プラザ亀岡店前をお借りして、市民アンケートを実施しました。



市民の声を聞きます

街頭インタビュー実施

新型コロナウイルス感染症の影響で、わがまちトークなどの広聴活動ができずにいましたが、感染防止対策に気を付けながら、市民の皆さんの声を聞く、シールアンケート形式のインタビューを行いました。

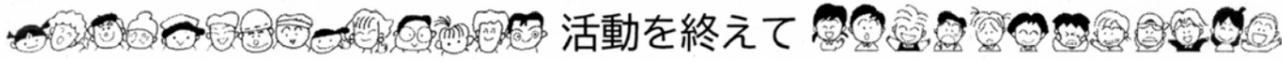
質問項目

ワクチン接種について亀岡市の対応は良かったですか？

YES 13
NO 1

議会だよりを読んだことはありますか？

YES 90
NO 72



活動を終えて

今回、インタビューにに応じていただいた市民の皆さん。ご協力ありがとうございました。今後の広報広聴活動に生かすとともに、さらにさまざまなテーマで声を寄せていただく機会をつくっていきます。また皆さんのご意見ご要望も、どしどしお寄せください。よろしくお願いいたします。

ワクチン接種は、まだ、対象年齢に限られていること、かかりつけ医や府の大規模接種(サンガスタジアム)で受けた方も多かったため、回答数は少なかったのですが、「丁寧な対応だった」「よくやってくれた。」「など好評でした。

読んでいないと答えた方の中で、自治会に入っていないので届かないという方もけっこう多かったのが気になりました。全ての市民に向けた議会広報、広聴の在り方を考える必要があります。

議会だよりを読んでもらえるのかどうか、リアルな現実をつかむことができませんでした。読んでいる方からは「読みやすくなった」「議会のことがよく分かる」という声もいただきました。今後、もっと多くの市民の方々に読んでもらえる紙面改革を目指します。

かめまるくんと しんがくんの 議会とーく

6月議会概要
※ 緊急事態宣言下で始まった6月議会。トークも、かめまるくんのスマホでリモート。

令和3年度一般会計補正予算(第1~3号) (総額 7億8300万円) 主な内容 ※関連記事6ページ

- ◎新型コロナウイルス感染症対策関連
 - 「子育て世帯生活支援特別給付金」低所得のひとり親・ふたり親子育て世帯に対し、児童1人あたり一律5万円支給
 - 「亀岡市臨時特別出産祝金」コロナ禍の出産・子育て応援事業として新生児1人当たり10万円支給(亀岡市独自)
 - ワクチンの早期接種に向けた取組、集団接種日の拡大(土・日曜日)、会場の拡大(亀岡運動公園小体育館から大体育館へ)
 - 民間保育園などの感染拡大防止支援
 - 感染予防の観点から市庁舎や交流会館のトイレ改修
 - 外出自粛などの影響を大きく受けている市内観光業の支援
- ◎防災・防犯関連
 - 地域のコミュニティ活動、防災活動の拠点である自治会館などの改修支援
 - 夜間の安全・安心を確保するためLED防犯灯の設置
- ◎土木関連
 - 道路新設改良事業(駅南周辺クニッテルフェルド通など)
 - 土地区画整理関連事業(千代川町高野林・小林、篠町篠洗川)

<6 しんがくん
🔍 📞 ☰

既読 10:00 6月議会終わったね

インターネット視聴お疲れ様! 10:01

既読 10:01 コロナ関連でいっぱいだね

たくさんのコロナ対策のための補正予算が審査されたよ 10:03

既読 10:04 子育て世帯への支援が特徴的だったけど、お金はどうするのかな?

国からおりてくるお金を活用するよ 10:05

既読 10:06 商業、教育、観光対策の事業もあったね

ウイズコロナ、アフターコロナを見据えた対策なんだよ 10:09

観光業や生活を支援するために、最終日にも追加の補正予算が提案されたんだ 10:14

既読 10:16 コロナ後は、より暮らしやすい環境になってほしいね



市民福祉のさらなる増進へ 市政を市民目線でチェックし

行動力・提言力のアップを

さらに進化・挑戦する議会へ



亀岡市が「パートナーシップ宣誓制度」を導入したことをうけ、亀岡市議会は各会派有志による政策研究会を立ち上げ、さっそく研究活動をスタートさせています。LGBTQとは、レズビアン（L＝性自認が女性の同性愛者）、ゲイ（G＝性自認が男性の同性愛者）、バイセクシユアル（B＝男性・女性の両方を愛することができる人）、トランスジェンダー（T＝主に身体的な性別と性自認が一致しない人、クィア、クエスチョニング（Q＝自分の性別がわからない・意図的に決めていない・決まっていない人）の頭文字を取った性的多様性の総称で、それらにも当てはまらない多様性を＋で表現しています。

LGBTQ+ 政策研究会が始動

これらの基本的なことを学びながら、当事者を招いての率直な意見交流や、議員団研修を行うことなどを通じて今後の政策づくりを進めます。

パートナーシップ宣誓制度

一方または双方がLGBTQ+である2人が、人生のパートナーであることを宣誓し、市が「宣誓書受領証」を交付することにより公的に証明するものです。



産業建設常任委員会の農林業現地視察（上・中）
総務文教常任委員会の防災備蓄倉庫視察（下）



議会だよりは、主に定例の3・6・9・12月議会の活動を報道していますが、議会活動は毎月行われています（月例常任委員会など）。3つの常任委員会は、毎年のテーマを決めて、市内外の行政視察や研究を行っています。

また、議会運営委員会による議会活性化の検討、政策研究会を立ち上げて新たな課題での政策提言などに挑んでいます。

- 委員会の今年度活動テーマ
- 総務文教常任委員会
- 防災・教育のSDGsによる深い掘り下げ
- 環境市民厚生常任委員会
- 生活困窮者なども含めた重層的支援
- ごみの減量、分別
- 産業建設常任委員会
- 地域経営活動の再生及び農林振興の具現化

コロナに打ち勝ち 市民の皆さんとコミュニケーションを...

「わがまちトーク」「意見交換」など広聴活動を大いに進めます

前号3面でお知らせしたとおり、コロナ前に開催した、リニューアル「わがまちトーク」は、従来のイメージの議会報告会&わがまちトークを一新し、活発で充実した意見交換ができ好評でした。千代川町で行われた「わがまちトーク」から、特徴的なポイントをお伝えします。あなたの町でもやってみませんか。コロナが落ち着いたら、ぜひお声かけください。



千代川町での「わがまちトーク」(令和2年2月)

従来の「わがまちトーク」

- ▼発言者が少ない・限られる。
- ▼大事な要求を聞くことはできるが、明確な回答ができない。
- ▼議会だよりの範囲しか議会報告ができない。

新しい「わがまちトーク」

- ☆小グループで全員発言ができる。
- ☆議員は聞き役に徹し、適宜アドバイスや情報提供を短く行う。
- ☆未来のまちづくりをみんなで語り合う。
- ☆どの意見も否定せず、結論を出さない。



月例の常任委員会で調査研究し論じたことや、市内外の行政視察などで学んだことをまとめて、市の税金が市民のために有効に使われているかの評価や意見、政策の提言などを、随時、市長はじめ理事者・担当部課に知らせるよう努めています。フットワーク軽く行動する市議会を目指しています。

議会運営委員会で議論し実施した主な議会改革

- 亀岡市議会基本条例（平成22年制定、2年毎に検証・改正）
- 一般質問における一問一答形式を導入 ○土曜議会の実施
- 質問通告・視察報告・政務活動費などの公開
- 常任委員会の月例開催 ○理事者に反問権を付与
- 決算審査における事務事業評価手法の導入
- 広報広聴会議設置、議会だより改革、わがまちトーク実施
- 子ども議会（小・中・高校）の開催、○通年議会の導入
- スマートフォン、タブレットなどに対応した議会中継配信など

総務文教常任委員会

○教育・文化で新たな展開

一般会計補正予算 (第2号) 可決(全員賛成)

【質疑した主な内容】
■下枝が動かない児童が通う2小学校に、可搬型の階段昇降車を購入する。小学校卒業後は中学校で使用可能。(776万6千円)



丹波亀山城天守古写真

○書類の押印は順次廃止へ

申請書等の押印を求めるとの見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定 可決(全員賛成)

【質疑した主な内容】
デジタル化推進など行政手続きを簡素化し、市民の負担を軽減するための関係条例の改正。規則なども合わせて申請書等約1500種類(全体の約9割)の押印を廃止した。第三者が作成する委任状や契約書などは引き続き押印が必要になる。

環境市民厚生常任委員会

○生活を支えるコロナ対策の充実

一般会計補正予算 (第1号) 承認(全員賛成) (第2号) (第3号) 可決(全員賛成)

【主な内容】
◆子育て世帯生活支援特別給付金
児童扶養手当の支給を受けているひとり親世帯、低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり一律5万円を支給する。

◆亀岡市臨時特別出産祝い金
(亀岡市独自事業)
コロナ禍の出産・子育て応援事業として、新生児1人当たり、10万円を支給する。
◆保育園やこども園などの感染防止経費
市立保育所などで消毒

産業建設常任委員会

○ウッドスタート事業で森林活用を促進

一般会計補正予算 (第2号) 可決(全員賛成)

【主な内容】
◆森林活用推進事業経費
220万円増額
本市域面積の7割を占め、市民生活に寄与する多面的機能を持つ森林を守り育て、次世代へ引き継いでいくため、世界に誇れる環境先進都市やSDGs未来都市の視点も踏まえて、全ての子どもたちが木のぬくもりを感じながら楽しく豊かに育つ環境整備を目指すウッドスタート事業に取り組み。主な内容は、木育キャラバン(移動おもちゃ美術館)の開催、新生児に誕生祝い品として、地産地消の木製玩具をプレゼントする取組の検討など。

【主な質疑】
問 木製玩具のプレゼントは有効なのか。
答 木育・子育て環境整備・地元経済の活性化などに、有効であると考えられる。関係機関とも連携して進めていく。
問 子育てひろばなどに玩具を提供して、子どもの様子を見ながら、リサーチして、木製玩具のプレゼントを考えたのはどうか。
答 当事者の希望や意見を聞きながら、よりよい事業の推進に努めていく。
問 森林環境譲与税の主たる目的である、森林整備・保全を優先的に進めるべきではないのか。
答 木材価格が高騰しているチャンスを生かして、間伐を進め、販売していくなど、ウッドスタート事業とのバランスを考えながら、森林整備を計画的に進めていく。

全員賛成で可決した議案

Table with 3 columns: 付託先, 件名, 結果. Lists various budget amendments and resolutions across different committees like General Affairs, Environment, and Industry.

※(報告)は、市長が専決処分したものの報告で、議会の承認が必要となるものです。

指摘要望事項

R3一般会計補正予算(第2号)

●森林活用推進事業経費に係るウッドスタート事業については、子どもたちのための木育を取り入れた非常にすばらしい取組であるが、市民の生命と財産、子どもの未来を守るためには、市内の森林整備が最優先であると考えられるため、関係機関と連携を図り、早急に整備計画を立てて、森林環境譲与税の活用方法をしっかりと考えられたい。

R3一般会計補正予算(第3号)

●観光推進経費に係る既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業については、令和4年2月末までの短期間に、事業を全て完了させなければならぬため、事業の着手前からしっかりと計画を確認し、常に、関係機関と報告・連絡・相談ができる連携体制を作るとともに、委員会へ定期的に報告すること。また、委託先に頼るのではなく、職員が主体的に事業を推進していかなければならない。

第4号議案

一般会計補正予算(第3号)

賛成討論

新清流会

菱田 光紀 議員

新型コロナウイルスは、市民生活や企業の経済活動に大きな影響を与えている。それぞれを支援するために、国の財源を活用し、生活困窮者に対する支援、ワクチン集団接種日数の拡大、既存観光拠点の再生・高付加価値化など、アフターコロナを見据えた予算となっている。特に、観光振興では、民間事業者が実施するものも含め、総事業費7億500万円、補助金5億円の事業が見込まれており、事業が期限内に確実に実施されるよう定期的な進行管理を望む。

討論とは...

賛成か反対かの意見を表明し、他の議員を自己の意見に賛同させようとする発言だよ。





市政を問う

6月議会では、21人の議員が一般質問(*)を行いました。その主な問答の要旨について各議員の要約原稿を掲載しました。(文責は各議員にあります。) なお、他の質問項目については、亀岡市議会ホームページでご覧いただけます。

(*)一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況や方針などを質問することをいいます。議長、副議長、議会選出の監査委員は、一般質問を行いません。

傍聴のご案内とインターネット中継

亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。

○本会議当日に市役所8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。

○手話通訳などをご希望される場合は、会議の1週間前までに議会事務局にご相談ください。

◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため当面の間、本会議・各委員会の傍聴を自粛いただきますようお願いいたします。

亀岡市議会 議会中継

検索

*インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。

生理の貧困対策として生理用品の無償提供や相談支援を強化すべき



山本 由美子 議員

山本 コロナ禍において経済的な理由などで、生理用品を購入できない生理の貧困問題が顕在化した。女性の健康や尊厳に

関わる重要な問題であることから、生理用品の無償配布も含め、必要な支援策に取り組む考えは。

コロナ禍では感染防止対策とともにフレイル予防の推進を図るべき

山本 コロナ禍で長引く自粛生活により、高齢者の心身機能などが低下し、要介護の一步手前のフレイル(虚弱)状態になっている。コロナ禍でのフレイル予防の実施状況と今後の取組は。

接種会場でフレイル予防チラシの配布や、ユーチューブで運動や、健康情報の発信など、高齢者の心身機能の維持向上に努めており、今後はフレイル予防に特化した介護予防拠点活動支援事業や体力測定会の開催など、効果的なフレイル予防事業を実施していく。

既存道路と新設道路の早期接続を！



松山 雅行 議員

松山 市道小林2号線と高野林3号線(フレッシュバザール亀岡千代川店裏の道路)の接続の進捗と供用開始・通学路指定後の安全対策は。

財産区の保有山林の管理体制の把握とサポートを！

松山 財産区の内方や地域における森林保全について、国や府、関係機関との協議状況は。

会計管理室長 分収造林に係る事業について、協議している。

松山 市としても財産区の現状把握を進

まちづくり推進部事業担当部長 移転対象物件(ガス庫)の移転に伴う請負工事の業者が決まり、今年度内に工事完了予定である。安全対策については、教育委員会と連携し、交差点マークの設置・カラー化、外側線の整備、通学路の注意喚起の表示などを行う。

めていただく上で、国や府との協議が大切だと思いが所見は。

会計管理室長 今後各財産区の話を伺う中で、市の担当課、国・府・森林組合などの関係機関と連携を図っていききたい。

アフターコロナにおける環境先進都市と観光の推進



齊藤 一義 議員

齊藤 テレビ番組や中学校入試の題材になるなど、環境先進都市亀岡は、日本中から注目を浴びている。現在、市や環境事業公社が取り組んでいる環境関連事業を環境学習や体験学習としてメニュー化し、市内外に向けて情報発信していく考えは。合わせて、農家民泊の充実や本市の歴史と文化体験を行う旅の提案者と協力し、亀岡の魅力発信を図ってはどうか。また、スタジアムを生かして、最近注目のドローンサッカーをしてはどうか。

市長 環境学習を含めたフィールドワークとしてのエコツアーは、市外の小・中学校から、環境学習としての需要があり、社会ニーズを捉えながら、メニュー化も検討していききたい。環境を起点に観光資源などを活用する中で、本市の歴史や文化などの魅力を発信するとともに経済波及効果を発揮した事業の展開を図っていききたい。ドローンサッカーについては、スタジアム内に体験のできる施設が7月にオープンすることとなっており、我々も期待している。

緊急事態宣言の下で、事業者への影響は深刻



田中 豊 議員

田中 緊急事態宣言が再延長されたが、市内事業への影響は。

産業観光部長 観光業や飲食業を筆頭に、幅広い業種で影響が出ている。

田中 市内事業者の実態は調査したのか。

産業観光部長 現在、訪問などは実施しにくい状況であり、会議などで状況をヒアリングしている。京都府南丹広域振興局が、管内の事業者を対象に、経営・環境などに関するアンケートを6月に実施する予定である。

田中 幅広い影響が出ているとのことだが、具体的な数字は。産業観光部長 具体的な数字は、現在持ち合わせていない。

田中 本市の方針・対応を明確にするためにも市内事業の実態を正確につかんでもらいたい。現状から、2回目の持続化給付金や家賃支援給付金を支給すべきだ。

産業観光部長 必要性を感じている。国に要望していききたい。

田中 アンケートが集計されると、非常に深刻な状況が明らかになる。事業者の声をまっすぐに府や国に届け、2回目の支給に向けて働きかけていってほしい。

早くしないと、森・林・整・備！



赤坂 マリア 議員

赤坂 公益性の高い適正な森林整備とは。

産業観光部長 近年、間伐などの手入れが行き届いていない森林が増加し、森林の状態が悪化している。府や関係機関と連携し、公益性が高く、採算性のある森林整備を進める。

赤坂 今後の森林整備の方向性は。

産業観光部長 森林環境譲与税を活用し、府や森林組合などの意見も参考にしながら、意欲と能力のある林業経営体に経営管理を再委託し、森

林整備を実施する予定である。

赤坂 今後、森林組合のような森林事業者を育成すべきでは。

産業観光部長 森林経営管理制度を活用し、市内外から亀岡市の森林経営管理事業に参入を希望する林業業者がいると聞いている。今後は、府や関係機関と連携し、森林整備を実施していききたい。

赤坂 木質バイオマス発電を導入する考えは。

産業観光部長 再生可能エネルギーである木質バイオマスは活用については、先進的取り組みをしている事例なども参考にしながら、調査研究を進めていきたい。

健康福祉部長 新型コロナウイルス集団

業を実施していく。



「生理の貧困」や青年・学生の困窮へ支援を



三上 泉 議員

三上 「生理の貧困」や学生・青年の困窮に対する所見と具体的支援策は。

の健康や尊厳に関わる重要な問題と認識しており、職員でプロジェクトチームを立ち上げ対策を検討したい。

市長 コロナの影響で経済的困窮世帯が増え、生理用品を購入できない現状が明らかになった。女性

子どもの遊び場やスポーツ施設の充実を

三上 夕日ヶ丘など篠地域の公園の整備の見直しは。テニスコートなどのスポーツ施設の利用促進を。

市長 夕日ヶ丘南側の土地区画整理事業地に、ボール遊びが

できる公園が整備される。隣接事業地でも公園設置の協議を進めている。亀岡運動公園は土日に予約が殺到しているが、市民が市外利用者より優先して使えるような方法を考えたい。

健康福祉部長 経済的に困難な学生・青年が必要な支援を受けられるよう相談を受け付けている。京都先端科学大学にも周知を図っている。状況を把握し必要な支援につなげたい。

千代川町今津、千原地内の農業用水における水害対策は



竹田 幸生 議員

竹田 千代川町今津、千原地内の直近の被害状況は。

産業観光部長 直近3年間で、床下浸水5件、土間までの浸水7件で合計12件である。

竹田 どのような対策を講じてきたのか。

産業観光部長 寅天堰ゲートなどを事前に調整し、流入量を軽減している。今後、ほ場整備の中で、雨水流入量を軽減する。竹田 地元要望に応え、今の水害に即した改善を望む。

昨年、川東地域で被害が大きかったジャンボタニシ対策は

竹田 昨年のジャンボタニシの被害は。

産業観光部長 川東地域などの平野部、約290ヘクタールで被害が発生した。

竹田 亀岡市は積極的に関わり、どのよ

うな対策を行うのか。

産業観光部長 最優先課題は、被害の大きかった川東地域の被害抑制であり、亀岡地域農業再生協議会で、国の消費・安全対策交付金事業を活用し、環境に配慮した防除を図りたい。

若者の奨学金返還支援事業の創設を！



藤本 弘 議員

藤本 今後、企業の人材確保や若手従業員支援、さらには移住・定住促進の観点からも、選ばれるまちの魅力として、若

感染拡大を抑え、新型コロナウイルスワクチン接種の加速を！

藤本 亀岡市における新型コロナウイルスの接種状況と、コールセンターの拡充、接種会場の拡大、優先接種対象者の拡大について、どのように対応しているのか。

健康福祉部長 現在、65歳以上の高齢者の約7割の方が予約を済まされている。

者の奨学金返還支援事業の創設を検討してはどうか。

市長 人口減少が続く中、亀岡市に移住・定住することを前提とするような若者の奨学金返済支援制度を、他市の取組も参考にしながら検討していきたい。

亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例の市民への影響は



並河 愛子 議員

並河 ①条例制定から約半年となるが、混乱はなかったのか。②事業者への罰則規定はいらぬのでは

国保料府納付金は昨年比1億円余りの減額である。本市も値下げをすべき

並河 ①本年度の府納付金は減額である。府下8自治体は値下げされており、本市も値下げをすべき

市民生活部長 ①1人当たりの保険料が令和2年度より増額する見込みのため、基金を活用して据え置いている。②子ども均等割は845万4千円である。本市独自の5割軽減は考えていない。

保津保育所の子どもの安全、待機児童問題など、保育の総合的な施設の検討を



西口 純生 議員

西口 これまで、保津保育所の課題や問題点について指摘してきた。野生動物の出没、災害に対応できる施設の整備、駐車スペースの確保や待機児童問題などの課題解決策として、保津保育所の移転を検討すべきだと考えるが、所見は。

市長 議員指摘のとおり、野生動物の出没、ため池の決壊、耐震化未実施など災害時の対応、駐車スペース、保育環境に懸念があるのは承知している。提案いただいた保津文化センター地内の元保育所

用地跡への移転については、公園との間に、今は使えない保津簡水の施設が残っており、地元の理解があれば、広く使える施設として進めていきたいと考えている。西口 亀岡市では、待機児童の問題が喫緊の課題である。保育施設の整備は、課題解決につながるかと考えるがどうか。

プラごみを削減させるためにはPETボトルの回収率を上げるべき



平本 英久 議員

平本 プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例施行後、プラごみの削減に一定の成果が出ていると聞いている。次は使用済みペットボトルの削減が課題である

高齢者に向けた移動販売やキッチンカー派遣など買い物物支援を行うべき

平本 食料品の移動販売設備などの導入費用が補助の対象になったが、高齢者の買い物支援として、近隣に飲食店が無い地域に、キッチンカー（洋食やカレーなどの調理機能を搭載した車両）を派遣してはどうか。

市長 議員提案の事業は、資源循環型のまちづくりという観点から、亀岡市にとって有用であり、今後事業者と連携し、取組の推進に向け、積極的に調整したい。

産業観光部長 議員提案の事業は産業観光部門のみならず、福祉部門も関連することから、必要性を検証した上で亀岡市として実施する場合は、関係課と連携していきたい。

国営ほ場整備事業の進捗は



三宅 一宏 議員

三宅 桂川西工区の進捗状況は。

産業観光部長 新たに橋梁を設置するため、関係機関と協議設計を進めていたが、犬飼川の橋梁設置位置の上流で、アユモドキが発見されたため、専門家と協議調整を行った結果、環境への影響を最小限にするために設計の見直しや環境調査などを実施することになった。今後、関係機関と調整しながら、設計を見直し、専門家の指導のもと調査を進め、早期の事業推進に向けて取り組んでいきたい。

願成寺川の水害対策は

三宅 大雨が降ると多くの被害が出ているが、対策は。

まちづくり推進部長 平成30年の台風20号による記録的豪雨により、周辺家屋に浸水被害が発生した。それ以外の豪雨などでは、暗渠部分の河川断面を越水するよ

本市における犯罪被害者支援の拡充は



木曾 利廣 議員

木曾 近年は、複雑化する社会の中で、いつ誰が犯罪に巻き込まれてもおかしくない社会環境である。平成16年に犯罪被害者等基本法が制定され、国および地方自治体が、犯罪被害者などを支援する責務があると明記されている。本市でも平成24年に犯罪被害者等支援条例を制定しているが、京都犯罪被害者支援センターとの協定書の締結、本市の支援策の予算の拡充やボランティア組織の結成が重要と考えるが、どうか。

総務部長 本市では、

犯罪被害者などが受けた被害の回復および軽減を目的として、平成24年3月に条例を制定、施行している。京都犯罪被害者支援センターは、犯罪や事故などの被害に遭われた人やその家族、遺族が被害から回復するために必要な支援を行うことを目的として、平成10年に民間被害者支援団体として設立された。ボランティアによる電話相談や支援事業を実施され、本市も平成24年から賛助会員として連携協力を図っており、現在、協定書締結について、前向きに進めている。現在、本市でボランティア団体は把握していないが、犯罪被害者の心に寄り添った幅広い支援の在り方について考えていきたい。

持続可能な住宅改修助成の充実を



長澤 満 議員

長澤 持続可能な住宅地域のために、①コミュニティバスなど公共交通整備の考えは。②住宅の新増改築の助成制度の現状と拡充の検討は。

まちづくり推進部長

生活保護の相談で「情報の格差」に配慮を。「自立の助長」は広く支援を

長澤 ①本市は相談者の同行者を制限しているが「情報の格差」に配慮が必要では。②国の専門委員会報告は「自立の助長」を日常生活自立、社会生活自立、経済的自立と広く捉えているが、所見は。

健康福祉部長 ①プライバシーに配慮した対応が必要である。制度を十分に理解いただけるよう丁寧な対応に努める。②就業支援のみに着目するのではなく、3つの自立を実現すべく、支援に努めている。

JR亀岡駅北口送迎スペースの実効性ある規制は



石野 善司 議員

石野 土日祝日は、駅北口の送迎用駐車スペースに終日駐車車両がある。現状把握と実効性のある規制を行う考えは。

まちづくり推進部長 亀岡市駅前送迎用

自転車の安全利用の徹底を

石野 京都府は府内の年間自転車事故件数を750件以下に抑える目標を掲げ、自転車安全利用促進計画をまとめた。本市の直近1年間の自転車利用中の事故状況と自転車利用者へのルール遵守と指導啓発の徹底の考えは。

総務部長 令和2年の管内事故発生件数は18件。交差点での自転車と自動車、自転車同士の出会い頭の事故が多い。今後、関係機関と連携し、利用者へ安全利用を呼びかけていく。

「かめおか環境デー」の取組からプラごみ削減への取組を



菱田 光紀 議員

菱田 5月30日に実施された「かめおか環境デー」の実施状況とその成果は。

市長 「亀岡市ポイ捨て等禁止条例」施行後初となる「かめおか環境デー」ではJR各駅周辺などで「ポイ捨て撲滅大作戦」や自由な時間・場所で行動を呼びかける「かめおか一斉クリーン作戦」などを展開した。幅広い年齢層の方250人以上がエコウォーカーに登録され市民の意識向上を実感した。

市長 現時点で施行令など具体的な内容は示されていないが、ゼロエミッションの実現も視野に入れ、分別拡大や効果的な収集体制の構築についてコスト面も含め検討する必要がある。菱田 マイクロプラスチック汚染が世界的に深刻である。公共施設のプラ製品を木製などに切り替えるべきではないか。市長 環境先進都市、SDGs未来都市の視点も踏まえて木育や森林環境整備事業に取り組みたい。

GIGAスクール構想の進捗と端末の故障・破損の対応は



木村 勲 議員

木村 市内の小・中学校および義務教育学校における、タブレット端末の使用状況と損傷・故障時の修理の対応は。

教育部長 児童生徒

本市の文化会館・ホールの建設予定は

木村 先日、文化施設の建設について議論する「文化施設のあり方を考える懇話会」の初会合が開かれたが、その内容と本市の建設構想は。

政策企画部長 市民からの要望もあり、文化施設の在り方と今後の方向性について、幅広い観点から意見交換を行う目的で設置した。各分野の学識経験者や市民の代表12名に委員に就任いただき、今後は多くの市民からLINEでアンケートも実施し、構想を推進していく予定である。

亀岡市役所庁内におけるコロナ対策は



大塚 建彦 議員

大塚 窓口を訪れる来庁者から職員への感染を防ぐための予防対策として、市庁舎を訪れないとできない手続きを減らすことによって、来庁者からの感染リスク

が軽減できると考えるがどうか。

市長 行政のデジタル化は感染リスクの軽減に有効であると認識している。また、マイナンバーカードを積極的に活用した電子申請の拡大や、24時間365日利用可能な問い合わせ窓口の開設を検討している。

小・中学校における支援学級への支援員の増員・派遣を

大塚 支援学級は、全国的に増加傾向にあるが、教師を補完する特別支援教育員、保育所等訪問支援員の配置についての考えは。

教育部長 保護者、学校、関係機関、教育委員会での子どもの

状況を把握し、どのような支援が望ましいか十分協議した上で、配置時間や予算面などの検討も行い、最終的に特別支援教育員の任用手続きを進める。保育所等訪問支援員は、在り方などについて、学校と協議している。

現行の制度をさらに進め、養育費の保証を促進する補助金制度の導入を



小松 康之 議員

小松 今年度から養育費に関する公正証書等作成促進事業が始まった。コロナ禍で支払いが滞る事例も増えている中で、

さらに確実に養育費を受け取れるよう、保証会社の保証料を補助する制度の導入は考えられないか。

市長 養育費の取り決めが前提となる今事業を活用し、今後、国や先進地の取組を注視する中で、研究していきたい。

猛暑の夏、マスクをしながらの登下校は大きな負担、置き勉を進めるべき

小松 猛暑の夏、昨年と同様にマスクをしながら重い学用品を持つての登下校が始まる。オンライン学習も始まるが、熱中症対策として置き勉による持ち物軽減対策は昨年と同様か。

品の重さや量の配慮をお願いした。今後、も対応は継続したい。

小松 他市では、持ち帰る必要のない学用品を置いて帰れる小学校がある。持ち帰りは自由であるため、後は置き場所の問題である。実施に向け検討を願いたい。

教育部長 昨年度は、夏休みの短縮もあり、各学校に対し、学用

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

学校教育に、e・スポーツを取り入れてはどうか



浅田 晴彦 議員

浅田 e・スポーツの認識を深めるため、市内の小学生（高学年）及び中学生を対象に、サンガスタジアム内にある、e・スポーツゾーンを活用した学校教育の推進事業として、体験学習などを進めてはどうか。

教育での取り組みについては、e・スポーツの特性や位置づけ、推移を見極め、学校と協議していきたい。

浅田 これからは、e・スポーツで国内、世界大会を目指す若い世代の育成に力を入れていってはどうか。亀岡市はe・スポーツに触れる環境に恵まれているため、京都府の協力を得ながら、子どもたちが関心を持てるよう、施設を活用し、亀岡市からe・スポーツの有名選手が輩出されるよう、未来に向けて、新しい教育環境づくりを、検討していただきたい。

教育長 コンピューターゲームを用いて対戦などを行うスポーツ競技であるe・スポーツが世間で大きく浸透していることは認識している。世界大会も開催されており、オリンピック種目に追加される可能性もある。学校

府道宮前千歳線鳴滝工区の整備状況は



奥野 正三 議員

奥野 当初の計画より工事が大幅に遅れているが原因は。

市長 千々川の付替工事に伴い、施工時期に一定の制限がかかる。重要構造物である橋梁工事も必要であるが、事業費が膨大であるため、橋

台の施工方法を再検討する中で、迂回路が必要となり、追加改修が必要となったことで遅れている。

奥野 完成目標年と今後の計画は。

市長 京都府では、国の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策などの事業費を活用し早期の完成を目指すとしており、本市も府と連携し事業促進を図りたい。

平成30年7月豪雨で被害のあった神田川の河川整備が必要と考えるが

奥野 神田川の今後の河川整備計画は。

まちづくり推進部長 府により緊急自然災害防止対策として、令和2年度は国道372号から上流約2

00メートルの間と宮川神社の下流部約25メートルの間の調査設計が実施され、今年度は用地測量および用地買収が実施される予定である。

意見書

選択的夫婦別姓制度の法制化について深い議論を求める意見書(案)

全員賛成

発議者 西口 純生
木曾 利廣
三上 泉
山本由美子
小松 康之

宛先 衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務 大臣
法務 大臣

2018年2月に内閣府が公表した世論調査では、夫婦同姓も夫婦別姓も選べる選択的夫婦別姓制度の導入に賛成と答えた国民は42.5%となり、反対の29.3%を上回っています。

また、同年3月20日の衆議院法務委員会において、夫婦同姓を義務づけている国は、世界で日本だけであることを法務省が答弁しました。

男女同権の理念に則り、2003年から日本政府に対して改善勧告を続けてきた国連女性差別撤廃委員会は、2016年3月の第7回及び第8回報告に対する最終見解において、改めて「女性が婚姻前の姓を保持できるよう夫婦の氏の選択に関する法規定を改正すること」を求めています。

最高裁判所は2015年12月16日に続き、2021年6月23日にも、夫婦同姓規

定を合憲とする一方、「選択肢が設けられていないことの不合理的」については裁判で見出すことは困難とした上で、「国会で論ぜられ、判断されるべき事柄にほかならない」と、民法の見直しを国会に委ねましたが、十分に進んでいません。

国民の間には、家制度への考え方や家族観による意見の違いはありますが、選択的夫婦別姓制度は夫婦同姓を選ぶ人の権利も保障しています。

国民それぞれの思いを叶える選択肢が必要で

家族のあり方が多様化する今、最高裁判決の趣旨を踏まえて国民的議論を進め、適切な法的選択肢を用意することは、国会及び政府の責務であると考えます。

よって、国会及び政府におかれては、選択的夫婦別姓制度の法制化について深い議論を進められることを求めます。

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

6月議会を終えて

毎号交代で、議長・副議長・監査委員からの、議会を終えてのコメントや活動紹介を掲載します。今回は小川副議長です。



6月議会では、コロナ禍でのマスク着用や熱中症対策などを考慮し、議員と理事者の議場へのマイボトル持ち込みを許可しました。

今議会での議案審査は、亀岡市独自の事業である臨時特別出産祝金をはじめ、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業、また、新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急的な課題を解決するために必要な補正予算などの審査を行いました。

今後、新型コロナウイルスワクチン接種や各事業が予定どおり進捗し、効果的な事務執行につながるよう、行政への監視機能を果たしていきます。また、最終日に決算特別委員会を設置し、次回の9月議会で行われる令和2年度決算審査に向けて、調査研究を行ってまいります。

副議長 小川 克己

市民の声

インターネット中継を視聴して



段本圭一さん
大井町在住

今回、インターネットによる議会中継を初めて視聴しました。ホームページでは、過去の録画映像も配信されており、ライブ中継を見る時間がない人も、議会の状況を知ることができる、よい手段だと思います。スマートフォンでも簡単に見られますので、一度視聴されることをお勧めします。今後、映像の配信開始のお知らせや、議員と意見交換できるツールが提供されるようになれば、若い世代の方も議会を身近に感じられると思います。亀岡市の発展のために、議員の皆様の熱い議論を期待します。

全国市議会議長会表彰



左から福井議長、小松議員、齊藤議員

5月26日の全国市議会議長会定期総会において、福井英昭議長、小松康之議員、齊藤一義議員が議員在職10年の功績に対して表彰を受けました。また、齊藤一義議員が、全国市議会議長会理事を務めた功勞により感謝状を受けました。これに伴い、6月25日の本会議において、表彰などの伝達を行いました。

9月議会の予定

8月30日	本会議(議案提案)
9月7日	本会議(一般質問)
	議会運営委員会
8日	本会議(一般質問)
9日	本会議(一般質問)
10日	
13日	各常任委員会
14日	
15日	
16日	
17日	決算特別委員会
21日	
22日	
24日	委員会予備日
27日	議会運営委員会
28日	各委員会
	議会運営委員会
	本会議(議案採決)

※この日程は予定であり、変更となる場合があります。
※その他の委員会などの開催については、随時ホームページに掲載します。